

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【公開番号】特開2014-118573(P2014-118573A)

【公開日】平成26年6月30日(2014.6.30)

【年通号数】公開・登録公報2014-034

【出願番号】特願2013-255625(P2013-255625)

【国際特許分類】

C 08 G 63/00 (2006.01)

G 03 G 9/087 (2006.01)

G 03 G 9/08 (2006.01)

G 03 G 9/107 (2006.01)

C 08 L 67/00 (2006.01)

C 08 L 101/00 (2006.01)

【F I】

C 08 G 63/00

G 03 G 9/08 3 3 1

G 03 G 9/08 3 6 5

G 03 G 9/10 3 1 1

C 08 L 67/00

C 08 L 101/00

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月9日(2016.12.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリオールモノマーおよびポリ酸モノマーから構成されたポリエステルポリマーを含み、前記ポリオールモノマーがポリヒドロキシル化チモール誘導体を含む、ポリエステルトナー樹脂。

【請求項2】

さらなるポリオールを含む、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項3】

T<sub>s</sub>が90～150である、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項4】

T<sub>g</sub>(開始)が10～120である、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項5】

M<sub>n</sub>が1,000～50,000である、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項6】

MWが2,000～100,000である、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項7】

酸価が2～30である、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項8】

少なくとも30モル%のチモール誘導体を含む、請求項1に記載のトナー樹脂。

【請求項9】

アモルファス樹脂を含む、請求項 1 に記載のトナー樹脂。

【請求項 1 0】

結晶性樹脂を含む、請求項 1 に記載のトナー樹脂。

【請求項 1 1】

前記結晶性樹脂の融点が 30 ~ 120 である、請求項 1 0 に記載のトナー樹脂。

【請求項 1 2】

PDI が 2 ~ 8 である、請求項 1 に記載のトナー樹脂。

【請求項 1 3】

請求項 1 に記載の樹脂を含むトナー粒子。

【請求項 1 4】

少なくとも 1 種類のアモルファス樹脂、任意要素の結晶性樹脂、任意要素のワックス、任意要素の着色剤をさらに含む、請求項 1 3 に記載のトナー粒子。

【請求項 1 5】

少なくとも 2 種類のアモルファス樹脂を含む、請求項 1 3 に記載のトナー粒子。

【請求項 1 6】

第 1 のアモルファス樹脂が低分子量樹脂であり、第 2 のアモルファス樹脂が高分子量樹脂である、請求項 1 5 に記載のトナー粒子。

【請求項 1 7】

少なくとも 1 つの着色剤を含む、請求項 1 3 に記載のトナー粒子。

【請求項 1 8】

乳化 / 凝集トナーを含む、請求項 1 3 に記載のトナー粒子。

【請求項 1 9】

シェルを含む、請求項 1 3 に記載のトナー粒子。

【請求項 2 0】

請求項 1 3 に記載のトナー粒子を含む現像剤。